

そんなり通信 vol.97



地域活動支援センターMネット 広報誌 H29年10月号
発行者：社会福祉法人Mネット東遠 地域活動支援センターMネット
菊川会場：菊川市本所 1407-4 TEL 0537-28-9716
小笠会場：菊川市赤土 1660-1 TEL 0537-73-1020 FAX0537-73-1034

9月のサロン活動

9月4日(月)【100円食堂：手作り餃子とチャーハン】

今回の100円食堂では、手作り餃子とチャーハンに挑戦しました。参加者が多く、全員分のチャーハンを炒めるのは難しそう……。ということで、炊き込みチャーハンに。炒めていないのに、意外と本格的な味に仕上がりました。餃子は皆でワイワイとタネを作って包みます。毎年作っているので、メンバーさんも慣れた手つきで上手に包んでいました。味はもちろん、絶品でした！



9月22日(金)【新金谷駅でトーマス見物】

写真は、トーマスが整備場から駅のホームへ向かっている様子です。列車がホームに入ってしまうと、外からはトーマスの顔を見ることができず、残念ながら顔を見られたのはこの一瞬だけでした。

新金谷駅は平日にも関わらず子供連れの家族で賑わっていて、お祭りのような雰囲気を感じてきました。



10月のぴあぴあサロンのお知らせ

日にち：10月3日(火)

内容：100円食堂(天ぷら・かきあげ定食)

時間：9:00 赤土集合、出発

9:30 プラザけやき南口集合。12:30 終了予定

場所：プラザけやき栄養指導室

持ち物：材料費100円、エプロン、帽子・バンダナなど髪を隠せるもの。

日にち：10月17日(火)

内容：釣りに挑戦

時間：9:20 きくがわ作業所出発 9:30 プラザけやき出発 9:50 赤土出発

10:20 ~ 11:20 御前崎港で釣り

11:50 赤土、12:10 きくがわ作業所、12:15 プラザけやき到着予定

場所：御前崎港

持ち物：釣り道具(持っている方)

精神保健福祉地域啓発講演会を開催します。

平成29年11月11日（土）に、掛川市役所にて精神保健福祉地域啓発講演会を開催します。

講師には、やきつべの径診療所の夏刈郁子先生をお招きします。

夏刈先生は、お母様が統合失調症を患い、ご自身も重度のうつや摂食障害で苦しんだ経験をお持ちです。今回の講演会では「人が回復するとはどういうことか」をテーマに、家族・当事者・精神科医の3つの立場からお話を頂きます。

日 時：平成29年11月11日（土） 14:00～16:20（13:30より受付開始）

会 場：掛川市役所4階 大会議室

定 員：100名

参加費：無料

申込〆切：10月27日（金）

お申込み：相談支援事業所Mネット（掛川） 0537-29-8970

コラム

障害者の地域支援を考える・3

家族支援と家族会の歴史・③

6月号以降中断していたコラム連載の続きです。

静岡県における精神障害者家族会の設立は昭和42年に藤枝保健所に「心愛会」が設立されました。昭和46年6月2日、県内5か所の地域家族会（保健所単位）が結集して県の連合会「もくせい会」として設立総会が行われました。

家族会活動の中核は、単位家族会の結集と地域の社会資源である共同作業所や共同住居づくりでした。この結果、家族会組織は発足当時の5単位会から平成18年の34単位会へと大きく発展してきました。しかし最近では、家族会会員の高齢化や新規加入者の減少などから活動のマンネリ化や組織の脆弱化が見られ、共同作業所等の施設運営などに対するマンパワー不足が起こってきたため、それを補うためNPO法人を立ち上げて、精神保健福祉ボランティアが参加できるよう組織改革を行い、施設運営の強化を図っているところもみられるようになってきました。また、精神障害者を抱える家族として、障害者本人の福祉サービスの充実拡大を支援することはもちろんですが、会員自身の問題にも注目するようになり家族会組織の中に、ピアカウンセリングやセルフヘルプを担当する部署を設置し、研修会等においても家族自身の問題をテーマにする内容が盛り込まれるようになってきています。

いずれにしても精神障害者の家族会活動は脆弱化してきているため、関係者の支援協力が大切であるといえます。Mネット東遠でも各作業所ごとに「保護者会」を開催し、交流会や講演会などを企画して家族支援を行なっています。